

山ツツジの丘（長瀬・宝登山）作業報告

日時：2022(R4)年4月24日（日） 09:30～12:00

参加者：池田（会長）、田崎、藤井、森永、横山、芳野、山中 計7名

天候が心配されたが汗をかきながらの作業となった。私が初めて参加した頃はひ弱なツツジであったが、たくましく成長した。もう下刈りは必要ないかも・・・と思える位立派な株に成長している。中には別の色をした園芸品種や、八重咲きのもも混じっていたが、満開であった。こんなにまともに咲いたツツジを見たのは初めてである。

作業は、看板修理（ペンキ塗り）班、移植のための根回し班、下刈り班、蔓切り班の4班に分かれての作業となった。下刈り機の作業には保険もかけられている。だからと言って手を抜いた作業は禁物である。安全を確認しながら作業を進めていく。移植のための根回しは地味な作業だが森永インストラクターを中心にアナグマに負けじと掘って成形していった。

春の萌芽旺盛の季節なので様々な植物が春の息吹を見せている。ゴンズイ、ミツバアケビ、ヤマハゼ、イヌザンショウ、他写真参照。

昼には看板もきれいに塗り終え、本日の作業は終了した。お疲れ様でした。（報告：山中）



見事に咲き誇ったツツジ／撮影：森永



看板修復作業中



塗り終えた看板の前で・・・／撮影：森永



八重？のツツジ



とても大事な根回し／撮影：森永



ナラメリンゴフシと思われる虫えい



モチツツジ



アマドコロ



アオダモ



ニシキギ